



「天 事なのは呼吸。吐くことを意識
 しましょう」「他の人と比べず
 に」「自分の心で息をするから、息とい
 う字に」など、ヨガのレッスンで話す
 大月紀子さん。納得と感心するばかり
 です。

前職の仕事でキャリアを積み、やり
 がいも感じていたのですが、肩こりや
 腰痛などの不調もあったようです。そ
 こで、ヨガと出会い、生活を見直した
 結果、インストラクターになるのが最
 適と、大きな決断をしたとのこと。子
 育てする日々で、子どもとの暮らし
 を中心に考えての選択というのでも彼女
 らしいです。コロナ禍では、佐野ケー
 ブルテレビの「100%お家ヨガ」と
 いう番組で、誰でも無理なくできるヨ
 ガを紹介していました。また、子育て
 支援室では、子育て中のママがリフレッ
 シュできるように、アロマを使い、丁寧
 に指導していました。
 最近では地域の活動、学童保育、会

地域や社会とのつながりを大切にいきたい

キラリ話題の人

のりこ
 大月 紀子さん



・LAUREAヨガ&セラピーサロン代表
 ・「お寺で朝ヨガ」主宰



社の福利厚生活動などに呼ばれて、ヨ
 ガを広めています。「生徒さんや知り合
 いの人からご縁をいただいています」と
 謙虚ですが、明るくて屈託のないお人
 柄は、一度会えば好きになること間違
 いなしです。

「ヨガを通して伝えたいのは、自分自
 身を大切にする、普通の生活の中
 にある幸せに気づくこと、人生100
 年時代だからこそ、健康的で愛いっ
 ぱいに、地域や社会とのつながりを大切
 にしていきたい」と熱く話してくれま
 した。

(市民記者 高松伸子)



ようこそ
 市長室からこんにちは!

暦の上では間もなく立春を
 迎えますが、寒さは一段と厳
 しく感じるようになりまし
 た。先月はインフルエンザと
 伝染性紅斑(リンゴ病)の患
 者数が警報レベルを超えまし
 た。また、新型コロナウイルス
 感染症についても、県内の
 患者報告数が多い状態となっ
 ておりますので、引き続き感
 染症対策を心がけていただい
 ようお願いいたします。

さて、平成17年2月28日に
 旧佐野市、旧田沼町、旧葛生
 町の1市2町の合併によりス
 タートした現在の佐野市が今
 月で20周年を迎えます。

20周年という節目を迎え、
 先人の方々の努力に感謝し、
 20年後、30年後を見据えた市
 政運営の大切さを改めて感じ
 ているところです。

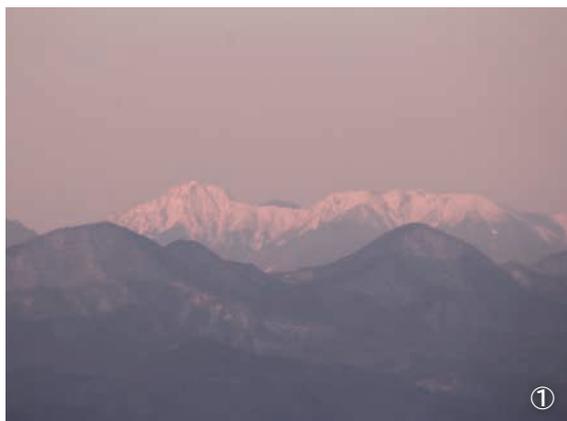
この20年の間に、佐野市民
 病院は民営化し、市役所の庁
 舎も新しくなりました。「さの
 まる」は日本一を取り、世界

に誇れる「佐野市国際クリケッ
 ト場」もできました。佐野市
 は大きく進化しております。
 そして、この20年、全国各
 地で自然災害による被害が大
 きく増加していることも顕著
 です。本市も東日本大震災で
 は市役所庁舎などが被災し、
 令和元年東日本台風では大き
 な被害がありました。しかし、
 市民の皆さまの絶え間ない努
 力と市職員の熱意ある挑戦に
 より乗り越えてきました。今
 後を見据えた時に、「災害対策」
 は真つ先に出てくるワードで
 あり、しっかりと進めなけれ
 ばなりません。現在取り組み
 を進めている「国際防災拠点」
 もその取り組みの一部となり
 ますが、そうした取り組みが
 「選ばれる佐野市」へつながっ
 ていきます。今後も進化し続
 けられるよう、まい進してま
 いらしますので、市民の皆さま
 のご理解とご協力をお願い
 いたします。



佐野市長
 金子 裕

- ①大小山からの八ヶ岳
(唐沢山からは大小山の上に見えます)
- ②唐沢山からの朝の富士山
- ③夕暮れの唐沢山からの富士山



①



②



③

自然を楽しみませんか
佐野市からの山岳展望

関東平野の端にある佐野市は、山々を眺めるのに最高のところ。唐沢山、奈良渕浅間山、三轟山、大小山のほか、山に行かなくとも道の駅どまんなかたぬまからも広大な農耕地の向こうに富士山などがきれいに見えます。

見える山々には東に筑波山、南に丹沢、奥多摩、その奥に富士山、奥秩父、南西に両神山、八ヶ岳。西には浅間山、赤城山、北西に袈裟丸山、皇海山、日光の山々などがあります。

特に唐沢山には、天狗岩、南城館、見晴らし小屋跡(権現堂)などの展望ポイントがあり、見える山も微妙に違って楽しいものがあります。気軽に自分の足の具合に合わせて自然を楽しめるのも佐野市の大きな魅力です。

(市民記者 福田満)



火の用心!

市民の安全を守る消防団員の勇姿
消防団出初式が行われました

1月5日(日)、今年も新春恒例の行事「佐野市消防団出初式」が佐野駅入口交差点を中心に、県道桐生・岩舟線で行われました。

当日は、消防車両約60台に加え、消防団員や女性防火クラブ、幼年消防クラブ、少年少女消防クラブの皆さんによる街頭行進が行われました。幼年消防クラブの子供もたちは沿道の来場者に「火の用心」と大きな声で呼び掛け、街頭行進に華を添えていました。

また、佐野鷹工業組合による伝統の梯子乗りも行われ、観客からの歓声で会場は盛り上がりを見せていました。



みんなで楽しく壁面を塗りました♪
漆喰塗り体験イベント

1月13日(月祝)、イオンモール佐野新都市に開設された佐野新都市行政サービスセンターの壁面を、佐野市の特産である石灰を原料とした漆喰で塗って仕上げるイベントを開催しました。

本市に事業所を構え、国内の漆喰製造最大手企業である日本プラスター(株)協力のもと、市内の児童と保護者が参加し、初めての漆喰塗りに苦戦しながらも、親子で一緒になって楽しく壁面を仕上げていました。

佐野新都市行政サービスセンターは、1月20日(月)にオープンしました。ご利用の際は、壁面の漆喰も、ぜひご覧ください。